令和6年10月27日
執　　行

群馬県
第4区

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

群馬県選挙管理委員会

ドラスティックな医療改革で日本を治療します!

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

立憲民主党公認
山田ひろき
65歳

Profile

- 1959年生まれ　和歌山県出身
  神戸大学医学部卒
- オフィスOHCR社長
  （出光興産、フィリップスジャパン等の産業医業務）
- 医療法人　清樹会　理事長
- 六本木クリニック　院長
- 家族　妻と二人暮らし。
  妻は渋谷で眼鏡屋「Eyewear Mebius」を
  経営する山田香代子氏。
- 身長 185cm 体重 64 kg
- 趣味
  ・将棋（アマチュア三段）
  ・読書（医学、歴史、哲学、文学、宗教の洋書）
  ・料理（帝国ホテルレシピを再現するこだわり派）
- 著作活動
  「あなたはうつではありません」ベスト新書
  「メンタルクリニックに行くのはやめよう」日本橋出版
  「さらば古典医学」日本橋出版　など

3つの改革を断行!

1. 医療制度改革から日本を再生
業界の既得利権を守る医療制度から、国民の真の健康を守る医療制度へと根本改革を実現し、日本を元気に再生します。

2. 透明で信頼される政治を創る
裏金問題や統一教会問題について、説明責任から背を向ける言行不一致の石破政権を厳しく質します。政治資金規正法や調査研究広報滞在費（旧文通費）にメスを入れ、自ら襟を正し政治の信頼を取り戻す改革を進めます。

3. 誰もが「公平」に挑戦できる選挙制度改革
国会議員の「世襲」制限と、政治資金の世襲禁止により、志を持つ挑戦者が「世襲」の壁に阻まれることのない「公平」な選挙制度に改革します。

医学博士　内科医　産業医
山田ひろきの決意

内科医として、業界の既得権益が優先され、真に人々の病気を無くし健康を増進させるという医療本来の目的が失われている現実を見てきました。

また、医療制度のみならず、あらゆる分野において既得権益が優先され、国民の利益とならない政策が漫然と続いています。

「小医は病気を治し、中医は人を治し、大医は社会を治す」という言葉があります。

こんな日本の病を治すため、私の経験と知識を活かしたいと立候補を決意しました。

裏金・軍拡・改憲　自民党政治にピリオドを

日本共産党
はぎわら貞夫
さだお

裏金にゆがめられた政治が、大企業と富裕層をもうけさせ、実質賃金は下がり「失われた30年」に。

軍事費を倍増させ、自衛隊を事実上米軍の指揮下に置き、軍需産業を育成し、9条改悪をねらう――アメリカいいなり政治が、日本の平和を脅かしています。

おおもとから正さなければ政治は変わりません。ブレずにがんばる日本共産党にあなたの一票を託してください。

裏金

企業・団体献金は禁止 政党助成金は廃止
ひとことも言えない石破自民では何も変わらない。ブレない日本共産党。

経済

賃上げ&時短推進で働く人の「自由時間」拡大
大企業の内部留保に課税して中小企業を支援、最低賃金を1500円に。残業を規制して大幅に時短をすすめる。

◇消費税減税　◇社会保障充実　◇教育費負担軽減　◇原発ゼロ　◇食料自給率向上　◇気候危機打開　◇ジェンダー平等

平和

軍拡＝戦争準備ではなく対話・外交＝平和構築を
ASEANに見習い、周辺国全体での対話を重視。憲法9条を活かす。

共闘に背を向ける立憲民主党
市民と野党の共闘の原点は、安保法制＝戦争法の廃止でした。ところが野田新代表は、「すぐには廃止できない」と存続に道を開き、先の国会では戦争関連法等に次々と賛成しました。これでは共闘は成立しません。

JCP・HP　はぎわら公式

【略歴】1949年生まれ。群馬大学教育学部卒。高崎の中学校を中心に教師生活34年。この間、全群馬教職員組合委員長や高崎地区労働組合会議事務局長など歴任。退職後は漫画家としても活動。ペンネーム:萩トモロー

比例代表は
日本共産党
とお書き下さい

102年の歴史に試された党です
日本共産党は党をつくって102年。戦前は激しい弾圧に負けず命がけで戦争反対を貫きました。戦後も、国民が主人公の立場でスジをとおしています。

旧ソ連や中国などの覇権主義、人権抑圧も厳しく批判してきた“自主独立”の党です。

企業・団体献金も政党助成金も拒否
「しんぶん赤旗」で裏金問題をスクープ。国会で追及し、自民党を窮地に追い込みました。“ひもつきのカネ”と無縁の党の躍進こそ金権腐敗政治を根絶する確かな力です。

大変化の時代を乗り越え　強い経済、やさしい社会への4本柱

国政に送り出していただいた群馬の皆さまに、政治への信頼を損なわせてしまったことを、心より、お詫び申し上げます。私は原点に立ち返り、いま一度、皆さまからの信頼を力に、地域を支える政治を、全力を尽くし実践して参ります。

福田達夫

自民党公認
福田 達夫（ふくだ たつお）
57歳

生活をまもる
日々の不安を払拭し幸せを実感に

皆さまのがんばりが正しく評価され、給料が上がり続ける、当たり前の安心社会を取り戻す

- まずは物価高への影響をやわらげるため、より一段と踏み込んだ対策を、ただちに実行
- しかし決め手は、「上がり続ける給料」。デフレで染みついた「安く買い叩く」経済から脱却し、手取りを増やすことに全力を尽くす

地域を支える
希望ある地方創生

地域経済の担い手の稼ぎを増やし、安心して暮らせる地域のインフラを整える

- 中小企業の稼ぐ力の強化と、小規模事業者の持続的な発展に向け、政府をあげて関連する政策を進化
- 将来にわたる食料の安定供給を見据え、「稼げる農業」を実現
- 土木建築・郵便局・地域公共交通など、今ある生活インフラの機能を強化、ゼブラ企業の力も合わせ、地域生活を損なう「都市内過疎」の問題を解消する
- 防災・減災のため、老朽インフラ対策を含め、より一層の国土強靭化を進め、災害に強い社会をつくる

成長をつくる
物価高に負けない所得増へ政策を総動員

「安いニッポン」、デフレ構造から脱却し、「正しい資本主義」を取り戻す

- 中小・小規模事業者が、給料を上げ続けられる原資を増やすため、適正な取引環境を整え、成長の機会を後押しする
- 新たな成長を実現するため、働く人を守りながら、働き方改革を見直す

未来へつなぐ
夢を託せる日本社会へ

希望する誰もが、勇気をもって未来に挑戦できる日本らしい社会を創る

- わが国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、平和で安心できる暮らしを、断固守り抜く
- 年金・医療・介護など、皆さまの理解と納得、安心につながる、持続可能な社会保障制度を確立
- 子どもと家庭を取り巻く諸問題を解決し、次代を担う子どもたちが、健全に育まれる社会を実現

一人ひとりが 幸福と、ゆたかさを実感できる国へ

すべての人たちの営み・暮らし・願いとともに、政治はあります

福田達夫（ふくだ たつお）プロフィール 自由民主党 幹事長代行

●昭和42年3月5日生まれ（57歳）●慶應義塾大学法学部法律学科卒業、ジョンズホプキンス大学高等国際関係学研究所（SAIS）留学 ●三菱商事株式会社（11年勤務）●内閣総理大臣政務秘書官 ●平成24年衆議院議員初当選（4期目）●党総務会長 ●党中小企業・小規模事業者政策調査会 事務局長 ●党食料産業政策委員会 委員長 ●党税制調査会 幹事 ●党地方創生実行統合本部 副本部長 ●防衛大臣政務官 ●（公社）日本カヌー連盟 会長

日々の活動はこちら
公式サイト　Facebook　Instagram　YouTube

衆議院議員総選挙（最高裁判所裁判官国民審査）

投票日 10月27日(日)　投票時間　午前7時から

（投票終了時刻は市町村により異なります。投票所入場券などによりお確かめください。）

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票又は不在者投票をしましょう。

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。）

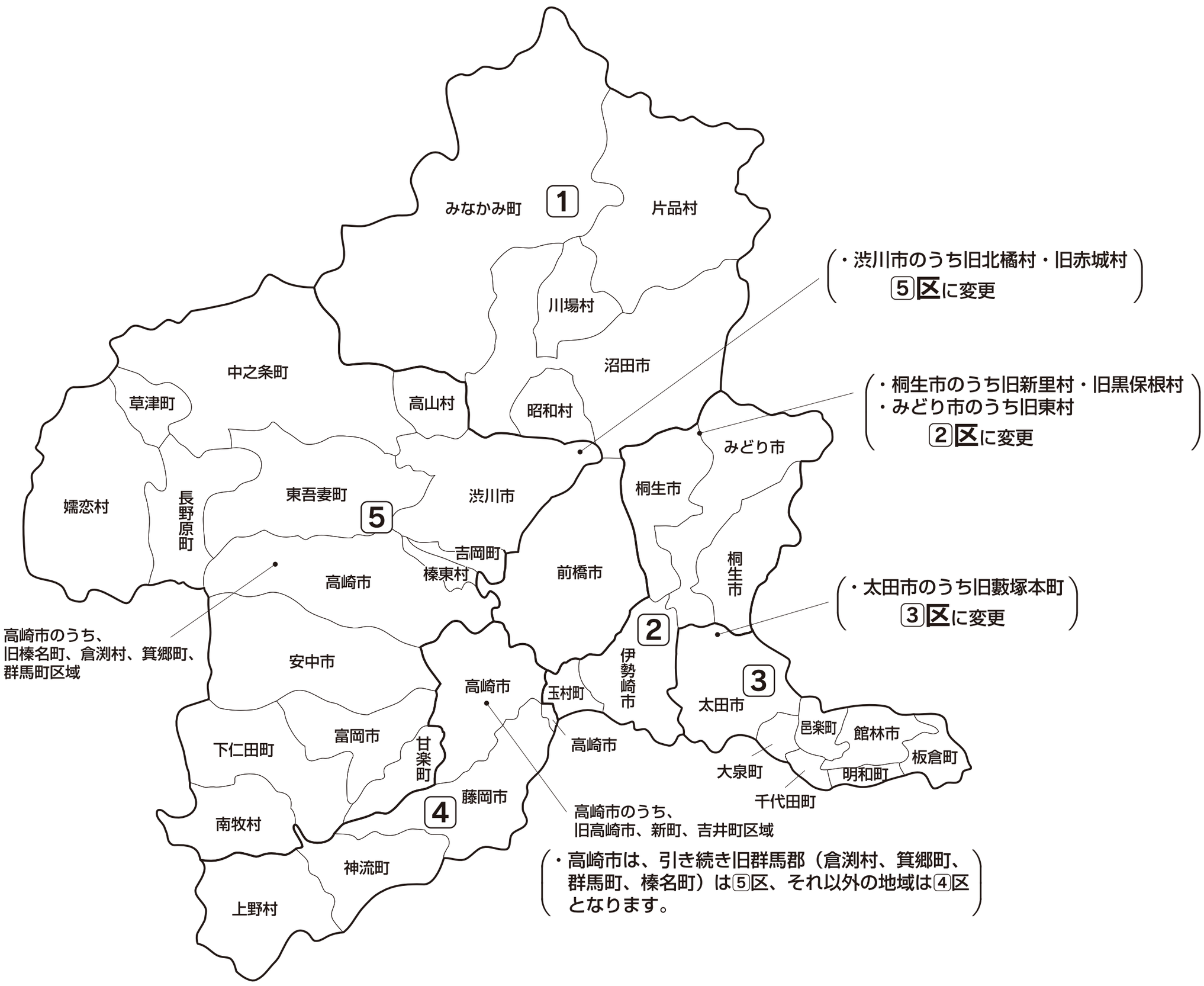
10月27日(日)

衆議院議員総選挙 投票日

(最高裁判所裁判官国民審査)

～有権者の皆さまへ～

◎一部の地域で小選挙区の区域が変更されていますので、ご注意ください。



◎投票用紙をよく確かめて投票してください。

- 衆議院議員総選挙（小選挙区）… 候補者の氏名を記載（あさぎ色の投票用紙）
- 衆議院議員総選挙（比例代表）… 政党名を記載（ピンク色の投票用紙）
- 最高裁判所裁判官国民審査　… 罷免したい裁判官に×を記載（うぐいす色の投票用紙）
  （罷免しない・辞めさせなくてよい裁判官には何も記載しない）

群馬県選挙管理委員会